

ファッションと映画表現

—2000年代以降の日米両作品に対する考察から—

小西あゆ

ファッションとは、当人がお洒落を楽しむだけのものではなく、その人の生活環境など様々なことが読み取ることができるものである。本論文では、それに加え、映画におけるファッションというものは、登場人物の個性も表現しているものであると考え、映画内でのファッションと登場人物の個性の相関関係について調査した。

映画の中でのファッションの役割は、魅力的なデザインで作品の受け手を魅了するとともに、ファッションを通して登場人物の性格や感情などを観客に伝え、物語の重要な補助線となっていく、非常に価値のある表象であるとわかった。映画におけるファッションとは、映画の魅力をより高める隠れた重要な手段なのであると結論づけた。